

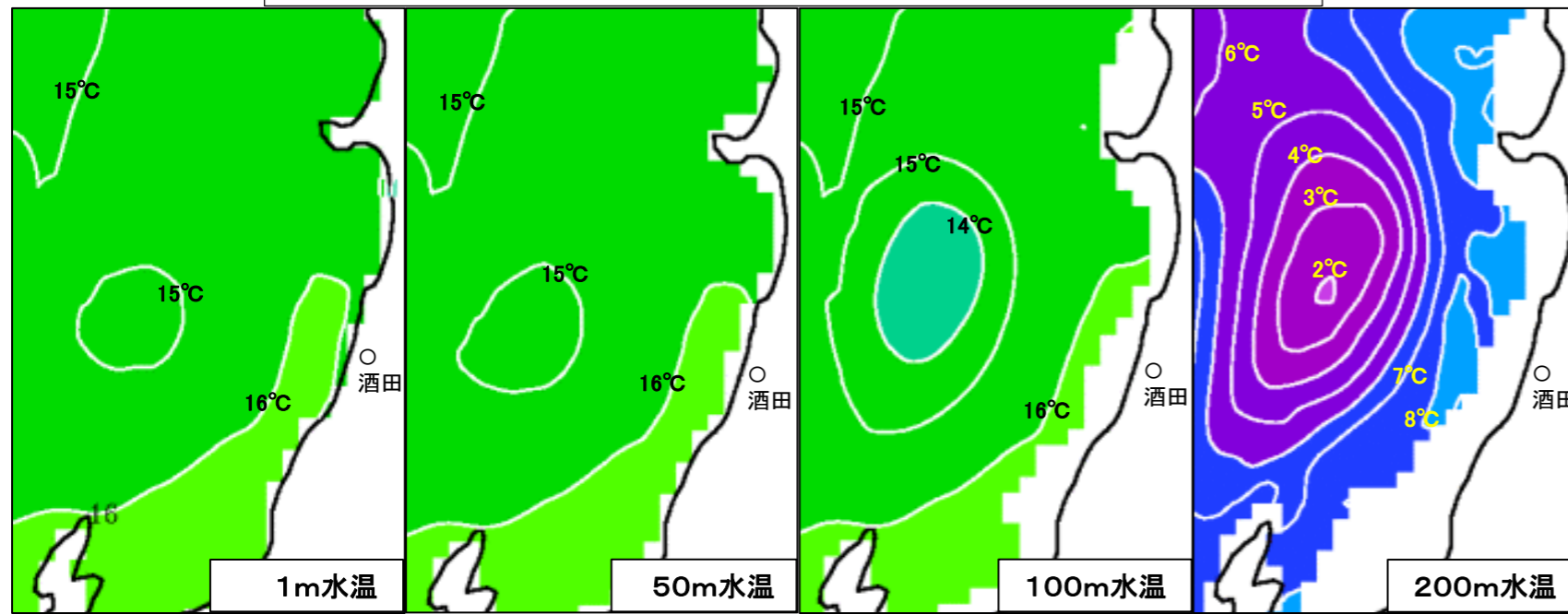
# 漁海況情報

第594号(令和3年12月15日発行)

発行:山形県水産研究所 〒997-1204 鶴岡市加茂字大崩594  
 TEL0235(33)3150 FAX0235(33)0379  
 ホームページ: <http://www.pref.yamagata.jp/ou/norinsuisan/147010/>

- ・12月上旬の海水温は、「拡張版日本海海況予測システム JADE2(国立研究開発法人水産研究・教育機構)」によると、水深200m層は昨年より高くなっており、沖合に北からの冷水塊の差し込みが見られます。また、沿岸の水深1～100m層は昨年と同程度の水温となっています。
- ・11月の地先水温は鶴岡市加茂港内(水産研究所)、鶴岡市三瀬(栽培漁業センター)ともに「やや高い」でした。
- ・大型クラゲは11月18日以降、県内の入網の報告はなく、今後まとまった出現の可能性はないと思われます。
- ・いか一本釣り漁業によるスルメイカ、底びき網漁業によるハタハタの漁獲量は平年を大きく下回っています。
- ・サケの沿岸来遊は11月30日現在で68,094尾で、前年比39%です。

**12月3日の山形県沖水温再現図**  
 (国立研究開発法人水産研究・教育機構  
 拡張版日本海海況予測システム JADE2 より引用して編集)  
 (<http://jade2.dc.affrc.go.jp/jade2/>)



## 地先平均水温(11月)

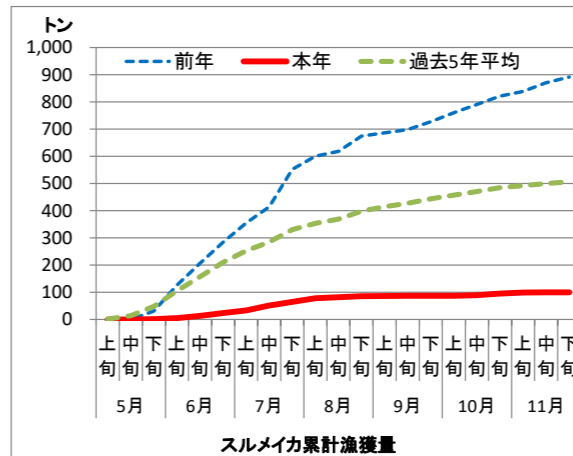
場所	水温	前年差	平年差	評価
鶴岡市加茂港内(水産研究所)	16.5	+0.8	+0.6	やや高い
鶴岡市三瀬地先(栽培漁業センター)	18.0	+0.4	+0.4	やや高い

評価の表現:”平年並み”は約2年に1回,”やや”は約4年に1回,”かなり”は約10年に1回,”はなはだ”は約20年以上に1回の出現確率を表しています。

## 大型クラゲ出現情報

県内では、11月18日(底びき網:1個/日)以降の入網報告はありません。日本海では、島根県から石川県の沖で若干の出現情報がありますが、それ以外に入網情報はありません。  
 (漁業情報サービスセンター12月9日、2週間以内の大型クラゲ分布情報より)

## 令和3年度スルメイカ漁獲状況(いか一本釣り漁業)

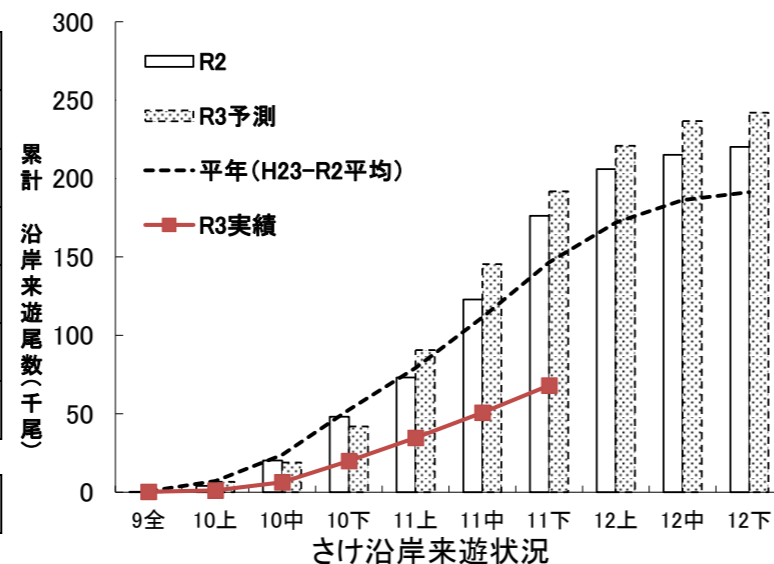


- ・いか一本釣り漁業の5月から11月末までの累計漁獲量は100トン(前年比11%、平年比20%)となっています。
- ・沿岸でのスルメイカ漁獲量は本州北部から北海道で平年を下回っており、今期の不漁は、資源の減少に加えて、回遊状況の変化によるものと考えられます。

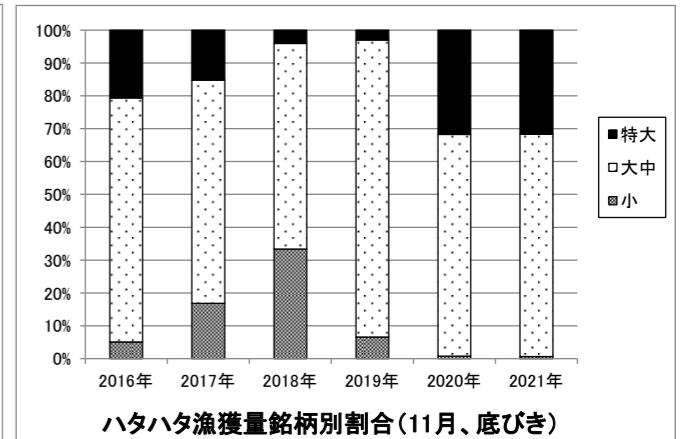
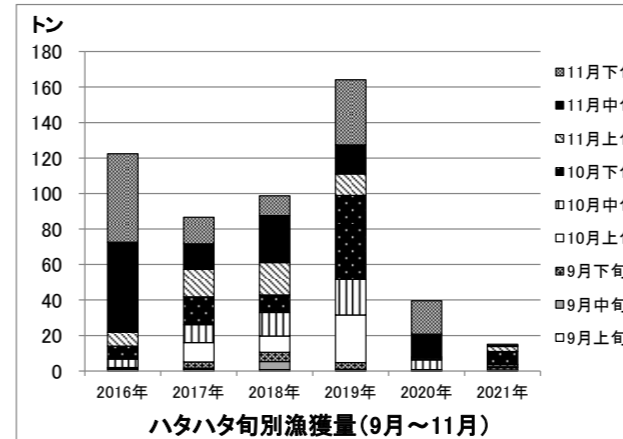
## 山形県さけ沿岸来遊状況

区分	沿岸漁獲尾数	河川捕獲尾数	沿岸来遊尾数
平成29年度	67,160尾	56,285尾	123,445尾
平成30年度	54,157尾	49,918尾	104,075尾
令和元年度	37,553尾	63,200尾	100,753尾
令和2年度	72,073尾	104,191尾	176,264尾
令和3年度	22,736尾	45,358尾	68,094尾
令和2年度比	32%	44%	39%

備考: 沿岸漁業 12月31日終了  
 令和2年度最終実績



## 令和3年度ハタハタ漁獲状況



- ・ハタハタは例年11月上旬以降に多く水揚げされますが、本年は非常に少なくなっています。
- ・銘柄組成は昨年同様、「大中」「特大」の割合が高く、「小」の割合が非常に低い状況です。

# 11月の漁況

- 延べ操業隻数は1,172隻、総漁獲量は404トンで、平年を下回りました。  
ハタハタ、マダラ、サケ等の漁獲量が非常に少なくなっています。
- 底びき網漁業の漁獲量は78トンで平年を下回りました。タイ類およびズワイガニは平年を上回り、ヒラメ、カレイ類、ハタハタ、ホッケ、マダラおよびタコ類は平年を下回りました。
- 定置網漁業の漁獲量は65トンで平年を下回りました。アジおよびスミイカ(アオリイカ)は平年を上回り、サケ、ブリ類およびサワラは平年を下回りました。
- はえなわ漁業の漁獲量は12トンで平年を下回りました。サワラは平年を下回りました。
- その他の漁業では、採貝藻漁業のサザエは平年を上回り、いか一本釣り漁業のスルメイカ、さし網漁業のヒラメ、一本釣り漁業のブリ類およびサワラは平年を下回りました。

\* 平年比は平成28～令和2年までの平均値と比較した値です。  
 \* 平年比85%～115%は「平年並み」、平年比84%以下は「平年を下回る」、平年比116%以上は「平年を上回る」としました。  
 \* 小数点以下を四捨五入して表示しているため、合計が合わない場合があります。

## 全漁業支所別漁獲量

支所	吹浦	飛鳥	酒田	加茂	由良	豊浦	温海	念珠関	計	前年比	平年比
延べ操業隻数	96	104	230	71	174	126	59	312	1,172	80%	87%
総漁獲量	8,073	3,018	228,780	48,057	39,914	24,674	2,053	49,699	404,269	54%	62%
前年比	44%	74%	75%	72%	31%	21%	55%	50%	54%		
平年比	44%	36%	78%	77%	39%	36%	62%	50%	62%		

## 底びき網漁業

支所	吹浦	酒田	由良	豊浦	念珠関	計	前年比	平年比
延べ操業隻数	15	42	40	20	108	225	83%	79%
タイ類	8	14,039	248	43	5,089	19,426	93%	131%
ヒラメ	4	23	9	49	104	188	31%	36%
カレイ類	144	1,232	582	646	1,539	4,144	53%	57%
ハタハタ	735	670	1,063	512	1,047	4,027	12%	7%
ホッケ	466	177	295	102	1,104	2,144	25%	29%
ズワイガニ	978	1,800	3,806	1,193	2,733	10,510	271%	211%
マダラ	827	1,321	497	165	2,912	5,721	35%	26%
紅エビ(ホッコクアカエビ)	68	4,422	398	162	7,440	12,490	111%	100%
タコ類	181	107	92	87	829	1,296	54%	64%
その他	721	3,206	1,878	1,792	9,985	17,582		
計	4,131	26,996	8,868	4,751	32,781	77,527	60%	50%
前年比	38%	66%	55%	53%	62%	60%		
平年比	34%	67%	34%	46%	48%	50%		

## 定置網漁業

支所	吹浦	加茂	由良	豊浦	念珠関	計	前年比	平年比
延べ操業隻数	7	8	27	17	16	75	86%	89%
サケ	195	6,541	13,903	13,750	8,826	43,214	24%	32%
ブリ類		827	1,965	1,153	53	3,997	5%	14%
アジ		3,356	9,686	154	240	13,436	263%	289%
サワラ		54	169	107	9	338	7%	18%
スミイカ(アオリイカ)		101	275	397	37	810	83%	130%
その他	103	463	1,826	903	76	3,371		
計	297	11,342	27,824	16,463	9,240	65,166	24%	37%
前年比	90%	34%	27%	17%	27%	24%		
平年比	79%	39%	38%	32%	41%	37%		

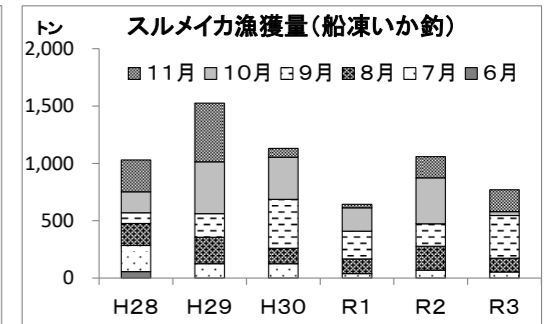
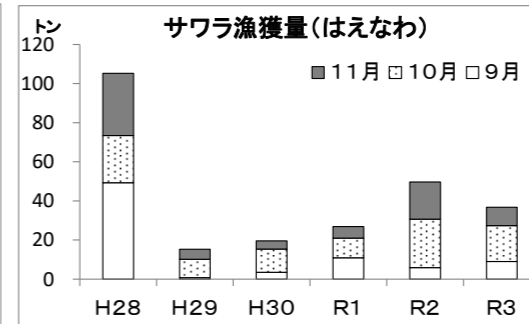
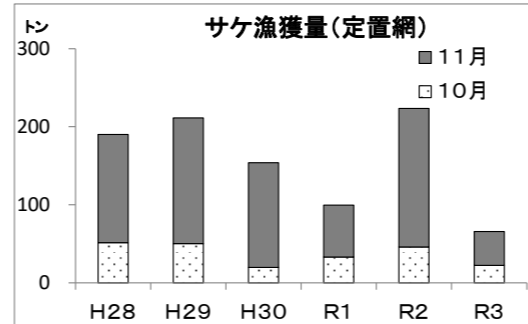
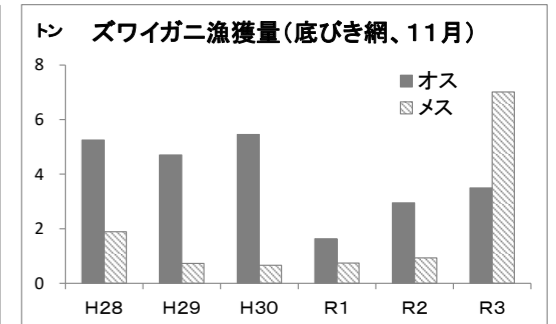
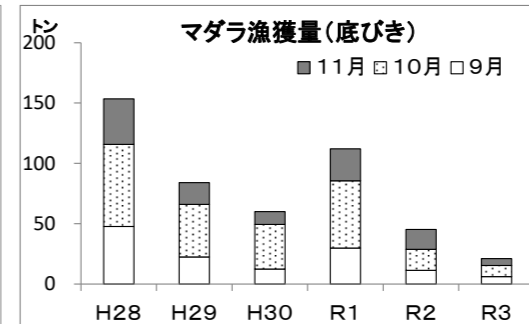
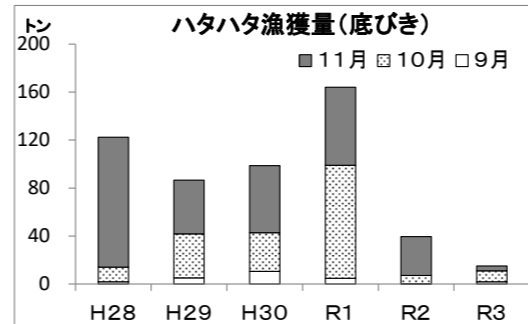
## はえなわ漁業

支所	酒田	由良	豊浦	温海	念珠関	その他	総計	前年比	平年比
延べ操業隻数	6	36	57	43	79	16	237	84%	89%
サワラ	4	494	1,659	1,736	5,249	314	9,456	50%	72%
フグ類(※)		8	16	32	158	92	306	77%	99%
その他	889	52	119	137	638	636	2,476		
計	893	554	1,794	1,905	6,045	1,048	12,237	48%	58%
前年比	18%	25%	49%	54%	56%	235%	48%		
平年比	14%	39%	72%	63%	87%	114%	58%		

※トラフグ含む

## その他の漁業

漁業種類	船凍いか釣り漁業	いか一本釣り漁業	さし網漁業	ごち網漁業	一本釣り漁業	採貝藻漁業
延べ操業隻数	4	36	279	24	95	180
総漁獲量(kg)			7,587	6,040	3,250	4,078
前年比			49%	53%	53%	111%
平年比			67%	85%	23%	123%
主な魚種	スルメイカ	スルメイカ	ヒラメ	タイ類	ブリ類	サワラ
漁獲量(kg)	190,616	4,303	1,376	5,622	2,174	84
前年比	104%	6%	29%	53%	50%	10%
平年比	88%	20%	49%	86%	18%	10%



**最上丸の予定**  
(12月中旬～1月上旬)  
・タラ場の水温観測を行います。

みなさま、調査への御協力・御理解  
よろしくお願ひします。

